

歴史総合とはどういう科目か

1. 地理歴史科と公民科

中学校の時の「社会科」が、高校では「地理歴史科」「公民科」の2教科に分かれます。

地理歴史科

地理総合 (必履修科目、2単位)

歴史総合 (必履修科目、2単位)

地理探究

日本史探究

世界史探究

公民科

公共 (必履修科目、2単位)

倫理

政治・経済

2. 歴史総合とは

具体的に言うと「近代以降の世界」と日本」

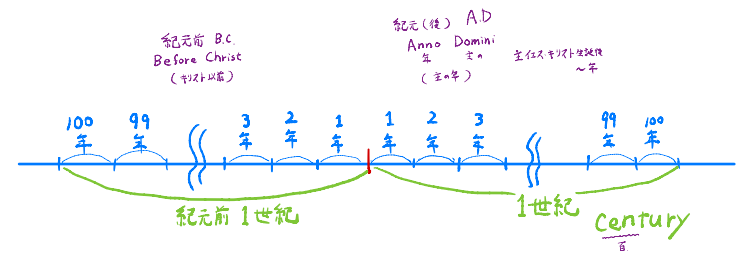
中学校社会科の歴史分野は、近代以降は世界史の内容も含まれていたが、基本的に日本史中心。

「歴史総合」は、世界史が中心。しかもいきなり16・17世紀から始まります。 結構、大変！

まず、歴史を学ぶ上で、いくつか必要なこと

1. 世界地図に慣れよう

国・地名が地図の中のどこにあたるのかがわからないと、イメージできません。



2. 「世紀」とは

「世紀」は100年間を表す言葉です。

「16世紀」は「1600年で終わる百年間」のこと、つまり「1501年から1600年まで」の時代です。

その時代が、世界全体としてどんな時代だったかを大きく理解する必要があります。

例えば、「13世紀」は「1201 – 1300年」です。

モンゴル人がアジア大陸のほぼ全域を支配した時代です。

日本では鎌倉時代で、モンゴル軍の襲来がありましたね。

「15世紀」は

ヨーロッパでは、ルネサンス文化が花開き、

15世紀末にはインド航路発見・新大陸発見がありました。

アジアでは、足利義満が明と勘合貿易を始めました。

15世紀後半に応仁の乱がおこり戦国時代に突入します。

3. 「近代」とは

歴史の流れを大きく、「古代・中世・近代」という3つの時代に分ける考え方があります。

	ヨーロッパ	日本	中国
古代	古代ギリシア ～ローマ時代 395 ローマ帝国東西分裂	弥生時代 古墳時代 飛鳥時代 奈良時代 (710-794) 平安時代 (794-1192)	～ 秦・漢・後漢 220後漢滅亡
	中世 (分裂の時代)		封建社会、荘園制 各国とも国王の権力弱い ↓ 十字軍をきっかけに 王権が強化されていく
近代 近世		ルネサンス・大航海・宗教改革 絶対王政 (国王による統一国家)	安土桃山時代 (信長・秀吉) 江戸時代
	近代	市民革命 (議会政治) 1688 イギリス名誉革命 1789 フランス革命	
現代	第二次世界大戦後 (1945～)	明治時代	清 (1644-1912)
		中華民国(1912-)	中華人民共和国(1949-)

※ 近代 = 主権国家 (国の最高権力が誰にあるかハッキリしている国)
絶対王政時代の国王、信長・秀吉・家康 etc.